

◆大宮国祭

第2回大宮国祭が開催されました!今年のテーマは「Love Revolution」。それぞれのクラスが愛に満ち溢れた、MOISにしかできない革命的な展示・発表を行っていました。第1回だった昨年度に比べ、今年度は企画や運営など、様々な面でパワーアップしていたと思います。これも授業など日々の探究学習で培った計画性や創造性、コミュニケーションスキルをいかに発揮できたからだと思います。当日参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました!



◆修了式・MYP 認定式・離任式

今年度最終登校日にあたる3月25日(月)は、5学年約800名の生徒が体育館に集まり、修了式並びにMYP認定式を行いました。修了式では校長講話や校歌斉唱などに対して、生徒一人ひとりが真剣な面持ちで臨んでいました。MYP認定式では、2期生全員に認定証が授与されました。6年次となる1期生にとって、来年は進路の決定して卒業を迎える、大事な1年になります。MYPを修了した2期生にとっては3つのコースに分かれるなど、これまで以上に将来を見据えた1年になります。また3期生にとって義務教育を終え後期課程生となり、これまで以上に責任と自覚が求められます。4期生と5期生にとっては、4月に入学する6期生の先輩として、さらなる飛躍が期待されます。学年・年次によって目標や求められるものは違いますが、節目の日であることは変わりありません。ご家庭では今年1年間の成長を表した通知票をご覧になっていただくのはもちろんのこと、この節目を大切に、4月から新しいチャレンジを踏み出せるよう後押しをお願いします。



離任式も行われました。離任される先生方が紹介されると、生徒からは驚きと寂しさの声があがっていました。最後には様々な場面でお世話になった先生方へ、生徒から感謝の気持ちを込めて花束が手渡されました。新しい場所での活躍をお祈りいたします。

離任される先生方 ※氏名(科目)

和田 牧子 先生(GS)	窪田 悠 先生(理科)	清水 沙奈 先生(GS)
水本 肇 先生(音楽)	山本 昌義 先生(数学)	松山 侑紀 先生(理科)
松本 卓也 先生(GS)	神山 裕章 先生(理科)	マギル 佳世先生(国語)
山口 尊実 先生(数学)	塩野 さつき先生(国語)	大木 克己 先生(GS)
水嶋 仁美 先生(社会)	都丸 大貴 先生(国語)	金子 京子 先生(家庭科)
橘 海音 先生(数学)	東海林 崇 先生(理科)	本間 匠 先生(理科)
高橋 和成 事務室長		



当日は生徒会役員任命式、現生徒会役員最後の挨拶も行われました。

「Yes, School Festivals Contribute to the Goals of an IB Education」

IB コーディネータ: Brad Semans

IB education emphasizes the importance of fostering international mindedness, which involves understanding and appreciating different cultures, perspectives, and ideas. A school festival can provide an opportunity for students to celebrate diversity, showcase various cultural traditions, and engage with global issues in a meaningful way. Did this year's MOIS Fes expand your international mindedness?

IB encourages students to be curious, inquisitive learners who actively seek knowledge and understanding. A school festival can serve as a platform for students to explore new interests, conduct research, and engage in inquiry-based activities related to the theme of the festival. Did this year's MOIS Fes increase your curiosity and engage your inquiry?

IB schools strive to create inclusive, supportive learning communities that value collaboration and mutual respect. A school festival can strengthen bonds within the school community by bringing together students, teachers, parents, and community members to celebrate shared interests and achievements. It can also provide opportunities for students to connect with individuals and organizations outside of their immediate community, fostering global connections and understanding. Did this year's MOIS Fes do it for you?

1 学年 「さらなる成長を目指して」

1 学年担当: 松山 侑紀

1 学年は先日、在校生として初めての「大宮国祭」を迎えました。準備してきた企画を来場者の方に楽しんでもらおうと、各クラス団結して取り組んでいました。先輩方の企画から学んだことや、次年度に活かしたい反省点も見つかったようですので、それらを活かし、来年度はさらに進化したおもてなしへと繋げてほしいと思います。

3月19日(火)には、学年レクリエーションを行いました。企画から運営まですべてHR 委員によって行われました。ダイヤモンド犯人、ドッジボール、鬼ごっこ(教員も鬼となって参加)の3種類のゲームがクラス対抗で行われました。どのゲームもスムーズかつ安全に楽しめるようルールが工夫されており、生徒たちは存分に楽しみながら学年の仲を深めているようでした。

この1年間、生徒たちは登下校に慣れるところから始まった中、学習面は勿論のこと、自主的・自律的な行動や互いを思いやる気持ち、奉仕の精神など、本当に多くの面で成長を遂げたように思います。そして、まだまだ成長の可能性を秘めているとも思います。来年度も生徒一人ひとりが MOIS Life を楽しみながらさまざまな成長の蕾を咲かせられることを願っています。1年間ありがとうございました。



2学年「飛躍の一年にむけて」

2学年担当：山下 紘輝

2023年度が終了しました。この1年を振り返ると、開校以来はじめての体育祭や遠足が実施され、2年生の生徒たちが、学校行事のなかで日々を楽しみながら、いきいきと過ごしている様子を実感することができました。

また、先日実施された「大宮国祭」では、その集大成として、各クラスの企画を校内外の多くの方々に見せることができた、とても良い機会であったと思います。

来年度は、ニュージーランド研修も控え、子どもたちがさらに社会とのつながりを実感する一年になります。そのため、学校生活での取り組みを改めて振り返り、来年度、飛躍していく1年にすることができるよう強く願っています。



2学年副主任・佐藤より

先日の保護者会の際にも述べましたが、本年度は生徒たちの本校への慣れを生かした数々の挑戦と各行事への積極的な参加があり、校外学習では様々な経験もできて成長を実感できる1年でした。反対に課題は「判断する力」です。判断に迷った際、どちらを選択するのか。そこで正しい判断ができるように、これからも家庭と学校が協力して支援していければと考えます。有意義な春休みをお過ごしください。

本年度も本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

3学年「成し遂げて」

3学年担当：神山 裕章

MOIS初めての体育祭から始まった3学年も、ニュージーランド語学研修に象徴される探究学習を中心とする1年間の課程を成し遂げ、最後に大宮国祭の成功をもってその幕を無事下ろすことができました。保護者のみなさまには本校の教育活動にご理解をいただくとともに、あらゆる方面からのご支援をいただきありがとうございました。

4月からはよいよ後期課程生としての生活が始まります。より一層のご活躍を期待しています。



↑大宮国祭のあと片付け(ごみが少なくなるように準備し、使用後は資源として徹底的に分別回収)

↑大宮国祭翌日の学年レクリエーション

4年次「5年次へ向けて」

4年次担当：戸所 良介

各クラスが日々準備をしてきた大宮国祭を無事終えることができました。保護者の皆様におかれましても、ご協力のほど、ありがとうございました。準備の時間や使えるものの制限などにより、思い通りのものがなかなか作れないときもありましたが、各クラスの様々な工夫により、私たち教員が想像していたものをはるかに上回る企画が作られ、とても感動しました。生徒たちの様子を見ていますと、4月に比べて明らかに“成長”したことを実感しています。教員の指示を待たずに自ら率先して考え、周りの生徒たちと協働していく姿はとても素晴らしいものでした。

4年間のMYPを修了し、来月からは5年次となります。Global・Liberal Arts・STEMの3つにコースに分かれ、それぞれのキャリア、将来を見据えながらの学習となります。今後も生徒が自己実現を果たしていけるよう見守っていきたいと思いますので、今後も引き続き学校へのご支援・ご協力をお願いします。



5年次「良い準備で最高年次へ」

5年次担当：北川 嘉則

2・3月には1月号でお伝えしたコンテストに加えて複数のコンテストがあり、本校生徒の活躍を多く見ることができました。また、大宮国祭では準備から当日の運営まで、後輩に良い手本を示してくれたと思います。この1年間を通して、生徒の成長の場面に多く立ち会うことができました。前記のような成果にあらわれたものから、日々の生活中でのほんの些細な変化までその度合いは様々ですが、一人ひとりが最高年次、そしてその先を見据えて、確実に良い準備ができていないかと思っています。生徒たちからは未知に物怖じしないで立ち向かう1期生らしさを感じています。次年度はこの「らしさ」を生かして、それぞれにとって最高の結果をつかみ取ってほしいと思います。私たちも学校としてそのサポートをしていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、この1年、学年の指導にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。また、次年度もよろしくお願いたします。

